

第3回議会災害対策会議記録

開 閉 会 日 時	令和3年8月27日（金曜） 午後4時15分 開会		
	休 憩		
	午後4時54分 閉会		
会議場所	オンライン		
出席委員 氏 名	委員長 早苗 豊	委 員 中田智恵子	
	副委員長 常通 直人	委 員 渡辺洋一郎	
	委 員 正村紀美子	委 員 黒田 栄継	
	委 員 鈴木 健充		
欠席委員 氏 名	委 員 中村 和宏		
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀
<p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長が開会を告げ、開始する。 <p>2 議 件</p> <p>(1) 協議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 緊急事態宣言発令に伴う行動基準について 資料1</p> <p>3 その他</p> <p>(1) その他</p> <hr/> <p>2 議 件</p> <p>(1) 協議事項</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 緊急事態宣言発令に伴う行動基準について 資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長：昨日（8月26日）、町のコロナ対策本部会議が開催された。本日から9月12日まで北海道に発令された緊急事態宣言期間において、公共施設の閉鎖等を含め、住民生活に直接的な影響を及ぼす具体的な危機管理対策が講じられることになる。ついては、議会としてBCPに基づき、「①会議のあり方について」と、「②9月定例会議の運営方法について」の2項目を協議したい。 まず1点目として、BCPに基づく議会・議員の行動基準について、共通認識を図りたい（別添資料参照）。具体的な行動基準は「人が集まる会議開催は必要最小限とし、オンライン会議を活用する。（BCP根拠：「6．感染症に係る業務継続の体制及び活動の基準」－（3）行動時期に応じた活動内容の整理－②行動基準）」というものである。意見・質疑等はないか。 ・（意見・質疑なし。） 			

- ・委員長：2点目として、オンライン会議参加の基本姿勢を協議したい。現行例規の趣旨は、「議員各位からの申し出を原則」としているが、現状（緊急事態宣言）を鑑みて「オンラインを積極的に活用、推進する」姿勢を基本としたい。議員自身の健康管理はもとより、感染拡大への防止に向けた社会的責任の一環として、実践を強化したい。意見はないか？
- ・鈴木委員：本日の総務経済常任委員会のミーティングでは、新たな「議長見解」を发出するなど、いっそうの緊張感を共有すべきとの意見が出ている。
- ・渡辺委員：前回と同様の対応として、今回の議長提案で了と考える。
- ・正村委員：渡辺委員と同じ意見である。
- ・常通委員：渡辺委員、正村委員と同様の意見である。
- ・黒田委員：委員長の提案どおりの対応です。
- ・中田委員：これまでの感染状況とは異なり、十勝でもデルタ株の感染拡大が顕著である。9月定例会議（本会議）について何らかの新たな対応が必要と考えるがいかがか？〈例：一般質問の時間短縮等（90分→60分）〉。
- ・委員長：「議長見解」を文書発信（メール）するのではなく、両委員長を通じて、今回の会議を踏まえた方針を各委員へ周知（口頭）していただきたいが、いかがか？
- ・鈴木委員：委員長の意見に賛成する。
- ・渡辺委員：口頭となるなら来月1日になるが？タイミングとして問題ないか？
- ・委員長：全議員に対しては、本日の会議終了後、速やかに事務局から議事録を共有する。その後、後日の委員会で委員長から口頭で共有していただきたい。
- ・鈴木委員：承知した。
- ・渡辺委員：承知した。
- ・委員長：一般質問の時間変更（90分→60分）に関する提案について意見はあるか？
- ・正村委員：感染症対策と一般質問の時間短縮とは区分して考えていくことが適当と捉える。議長見解や今回の（議会運営）方針を各議員が踏まえて臨むことが適切と考える。
- ・常通委員：私も同感である。
- ・委員長：他に意見はないか？なければ、一般質問の時間は変更なしとする。
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：特に、今回配慮すべきことは、（別紙）北海道発信資料の「デルタ株に置き換わる感染が進んでいる」ということと「感染拡大防止へのさらなる徹底」と捉えている。ついてはこれを踏まえて、当議会としても「一般質問の内容や必要性」を精査・吟味することを議員共通の認識とすることで、（一般質問の）時間短縮等の対応はしないこととしたい。
- ・委員長：他に意見はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：オンライン会議の開催は事務的に事前調整や手配も要する。委員長にあつては、（所管委員会の）会議等の日程を計画的に効率的に事前に設定していただ

きたい。また、BCPに規定するとおり日常の行動についても継続して十分配慮いただきたい。他にないか？

- ・常通委員：予算決算特別委員会について、50分ごとに休憩を取るなど会議時間の設定（50分+10分=1時間）に配慮すべきと考えるがいかがか？
 - ・正村委員：ご提案の趣旨ですとする。予算決算特別委員長と事務局で調整いただければと思う。
 - ・委員長：目安として時間設定に配慮いただきたい。事務局で調整をいただくことでよろしいか？日程については、(日数短縮等により長時間の会議はせずに)当初案通りとし、会議運営については、時間配分の配慮に努めることとしたい。
 - ・渡辺委員：委員会付託の(参考人招致をする)陳情審査はオンラインが非現実のため、出席方式とならざるを得ないが、それはいかがか？
 - ・委員長：適切な議会審査が最優先のため、会議ごとの趣旨を鑑みて、手法の創意工夫や選択をしていただきたい。いかがか？
- (意見・質疑なし)
- ・委員長：以上で、本日の協議を終了とする。

以上をもって災害対策会議を閉会する。

傍聴者数	一般者		報道関係者		委員		合計	
------	-----	--	-------	--	----	--	----	--

令和3年8月27日

災害対策会議 委員長 早苗 豊